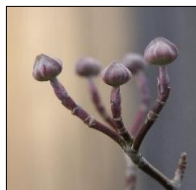


県民の森 花ごよみ 1月号

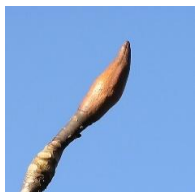
～裏面に開花・結実の調査結果を掲載～

ハナミズキ(花芽)(A)



落葉小高木。葉痕(ようこん)がまるで馬の蹄のよう。冬芽は裸芽(らか)で、紫褐色をしており、軟毛がある。夏に芳香のある白い花を多数つける。〈シソ科〉

ホオノキ(冬芽)(E, F, L)



落葉高木。大きくのっぺりとした冬芽。キャップ状の芽鱗(がりん)に包まれる。葉は、岐阜県高山の名物として有名な朴葉味噌(ほおぼみそ)に使われる。〈モクレン科〉

ムラサキシキブ冬芽(H)

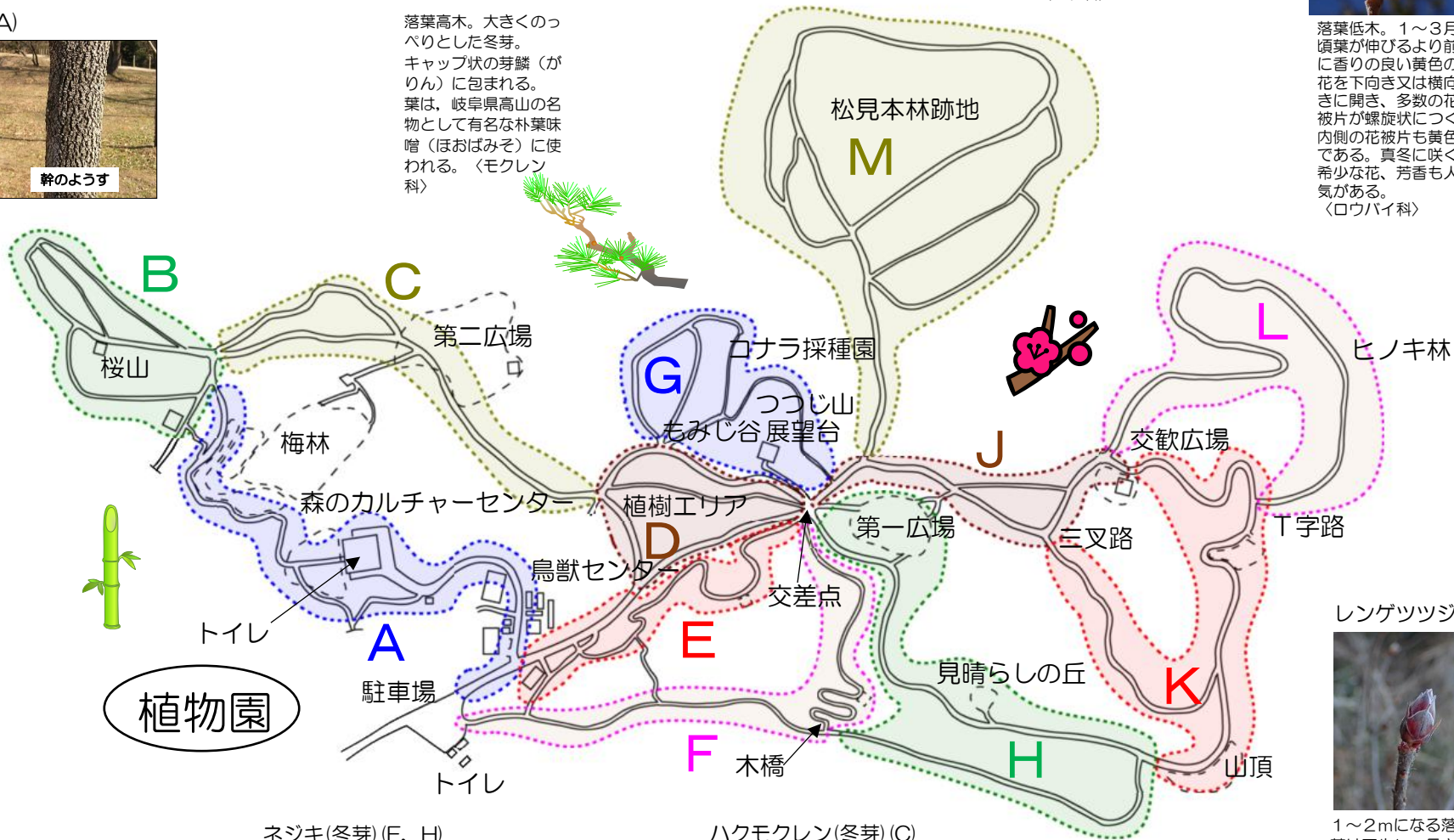


落葉低木。冬芽は裸芽(らか)で、灰褐色の星状毛におおわれた幼葉が向きあっている。冬芽の対生する姿はおもしろい。夏に淡紅紫色の花をつける。〈シソ科〉

ソシンロウバイ(A)



落葉低木。1～3月頃葉が伸びるより前に香りの良い黄色の花を下向き又は横向きに開き、多数の花被片が螺旋状につく。内側の花被片も黄色である。真冬に咲く希少な花、芳香も人気がある。〈ロウバイ科〉

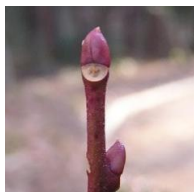


植物園

100m



ネジキ(冬芽)(E, H)



落葉低木～小高木。枝や冬芽が美しいので花材に使われる。若い枝は黄緑色または赤褐色。生長すると、幹がねじれるのが特徴。5～7月に白い花をつける。〈ツツジ科〉

ハクモクレン(冬芽)(C)



落葉高木。花芽は3月下旬に発育し、開花前は北側に曲がる。よく光が当たる南側がとくに生長してふくらむためである。中国原産。〈モクレン科〉

レンゲツツジ(冬芽)(E)



1～2mになる落葉低木。葉は互生し、長さ5～12cmの倒披針形で先はあまりとがらない。縁には細毛がある。4～6月前年の枝先の短い総状花序に朱橙色の花が2～8個咲く。別名：オニツツジ 〈ツツジ科〉

1月の県民の森で観察された花，果実，冬芽など

調査：令和6年1月14～15日，県民の森等ボランティア

観察エリア	観察された花や果実，紅葉
県民の森全域に点在	コウヤボウキ(実)，ヤブコウジ(実)，ヤマツツジ(冬芽)
A 駐車場～森のカルチャーセンター～桜山	アオキ(実)，ウメ(花)，キチジョウソウ(花)，キツタ(実)，カンツバキ(花)，ジャノヒゲ(実)，ソシンロウバイ(花)，ビワ(花)，フジ(実)，ハナミズキ(冬芽)
B 桜山	アオキ(実)，キツタ(実)，コブシ(冬芽)，サクラ(冬芽)
C 桜山～第二広場～植樹エリア	タブノキ(冬芽)，トサミズキ(実)，ヤブツバキ(実)(冬芽)，ヤマコウバシ(葉)，ハクモクレン(冬芽)
D 植樹エリア	アカシデ(冬芽)，オケラ(実)，カンツバキ(花)，ショウジョウバカマ(花)，ホオノキ(冬芽)，ヤツデ(実)，ユリノキ(実)(冬芽)
E 鳥獣センター～遊歩道～交差点	ゴンズイ(冬芽)，トキワサンザシ(実)，ネジキ(冬芽)，ホオノキ(冬芽)，レンゲツツジ(冬芽)
F 駐車場～木橋～交差点	イヌツゲ(実)，オオバタンキリマメ(実)，コブシ(冬芽)，テイカカズラ(実)，トウコマツナギ(実)，フジ(実)，ホオノキ(冬芽)，ミズキ(冬芽)，ヤブラン(実)，ヤマコウバシ(葉)，ヤマザクラ(冬芽)
G つつじ山、もみじ谷周辺	ウメモドキ(実)，クロガネモチ(実)，コブシ(冬芽)，ナツツバキ(冬芽)，ヒトツバタゴ(冬芽)
H 第一広場～見晴らしの丘～木橋	オオバタンキリマメ(実)，ゴンズイ(冬芽)，ジャノヒゲ(実)，ツルグミ(花)，テイカカズラ(実)，ヌルデ(冬芽)，ネジキ(冬芽)，ミズキ(冬芽)，ムラサキシキブ(冬芽)，ヤツデ(実)，ヤブラン(実)
J 交差点～交歓広場	ヒサカキ(実)，ミズキ(冬芽)
K 交歓広場～山頂～三叉路	ジャノヒゲ(実)，テイカカズラ(実)，ヒサカキ(実)，ムラサキシキブ(冬芽)，ヤツデ(実)，ヤマコウバシ(葉)
L 交歓広場～ヒノキ林～T字路	アオキ(実)，クロガネモチ(実)，ホオノキ(冬芽)，ミズキ(冬芽)，リョウブ(冬芽)
M コナラ採種園～松見本林跡地	ウルシ(冬芽)，カラスウリ(実)，ジャノヒゲ(実)，タラノキ(冬芽)，テーダマツ(実)，ヌルデ(冬芽)

※県民の森での山菜や山野草，果実の採取は禁止です。生物多様性と生態系の保全のため，植物の保護にご協力をお願いいたします。